

先発権・特許権のある効能の承認取得状況(2021年3月24日更新)

共和製品名	先発製品名	効能・効果（共和製品になく、先発製品にある効能）など	当社の承認取得予定年月日
アリピプラゾール内用液3mg分包, 6mg分包, 12mg分包「タカタ」	エビリファイ内用液0.1%	双極性障害における躁症状の改善	未定
アリピプラゾール錠3mg, 6mg, 12mg, 散1%「アメル」 アリピプラゾールOD錠3mg, 6mg, 12mg「アメル」 アリピプラゾール内用液3mg分包, 6mg分包, 12mg分包「タカタ」	エビリファイ錠3mg, 6mg, 12mg, 散1% エビリファイOD錠3mg, 6mg, 12mg エビリファイ内用液0.1%	うつ病・うつ状態(既存治療で十分な効果が認められない場合に限る) ※エビリファイOD錠24mgは除く	未定 (特許期間:2026年8月1日まで)
		小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性 ※エビリファイOD錠24mgは除く	未定 (特許期間:2026年7月16日まで)
エゼチミブ錠10mg「アメル」	ゼチーア錠10mg	ホモ接合体性システロール血症	未定 (特許期間:2022年1月25日まで)
デュロキセチンカプセル20mg, 30mg「アメル」 (薬価基準未収載)	サインバルタカプセル20mg, 30mg	下記疾患に伴う疼痛 慢性腰痛症	申請中 (再審査期間:2020年3月17日まで)
		下記疾患に伴う疼痛 変形性関節症	申請中 (再審査期間:2020年12月18日まで)
フルボキサミンマレイン酸塩錠25mg, 50mg, 75mg「アメル」	デプロメール錠25, 50, 75 ルボックス錠25, 50, 75	【用法・用量】 小児への投与:強迫性障害 通常、8歳以上の小児には、フルボキサミンマレイン酸塩として、1日1回25mgの就寝前経口投与から開始する。その後1週間以上の間隔をあけて1日50mgを1日2回朝及び就寝前に経口投与する。年齢・症状に応じて1日150mgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として25mgずつ行うこと。	未定 (再審査期間:2021年7月2日まで)
ブロナンセリン錠2mg, 4mg, 8mg, 散2%「アメル」	ロナセン錠2mg, 4mg, 8mg, 散2%	【用法・用量】 小児への投与:通常、小児にはブロナンセリンとして1回2mg、1日2回食後経口投与より開始し、徐々に増量する。維持量として1日8～16mgを2回に分けて食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は16mgを超えないこと。	未定 (再審査期間:2025年3月22日まで)
リスペリドン内用液分包3mg「アメル」	リスパダール内用液1mg/mL	小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性	未定(先発の1剤型あたり3mg含有する製剤は未承認) (再審査期間:2020年2月28日まで)
リセドロン酸ナトリウム錠17.5mg「アメル」 (販売中止)	アクトネル錠17.5mg ベネット錠17.5mg	骨ペーজেット病	未定 (再審査期間:2018年7月15日まで)
ロスバスタチン錠2.5mg, 5mg「アメル」 ロスバスタチンOD錠2.5mg, OD錠5mg「アメル」	クレストール錠2.5mg, 5mg クレストールOD錠2.5mg, OD錠5mg	家族性高コレステロール血症	未定 (特許期間:2023年7月13日まで)